

## 第1空挺団降下訓練始め見学支援



第1空挺団降下訓練始め  
(写真提供：第1空挺団)

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、1月11日（日）、自衛隊協力者及び入隊予定者の第1空挺団降下訓練始めの見学を支援した。

当日は晴天に恵まれ、風のない絶好の見学日和となった。訓練の見学に併せ、入隊予定者と空挺隊員との懇談も設けられ、特に、空挺隊員を希望している入隊予定者は、「とても有意義な時間を過ごせました」と話し、訓練見学後、成田山新勝寺に立ち寄り安全祈願を行った。

厚木募集案内所は、「今後も、このような見学の機会を捉え、入隊予定者等に自衛隊の魅力を知ってもらう」としている。

## 「自分も早く自衛官として頑張りたい」 平成27年空挺降下訓練始めを研修して

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平一陸尉）は、1月11日（日）、平塚自衛隊募集相談員会、各協力会、入隊予定者及び保護者等35名が参加した「平成27年第1空挺団降下訓練始め」の研修を支援した。

研修者は、春のような暖かな日差しの中、第1空挺団の隊員がCH-47J、C-119及びC-130Hから次々に飛び出す様子に歓声をあげていた。一般曹候補生の入隊予定者は、「空挺降下を見て、自衛隊の皆さんが日々国民を守るために厳しい訓練をしていることが判った。また、先人が築いた平和な日本を守るため、自分も早く自衛官として頑張りたい」と決意を語った。

平塚地域事務所は、「今後も、訓練研修等を積極的に支援し、自衛隊に対する理解促進に努め、入隊予定者等の意欲向上を図っていく」としている。



一般曹候補生として入隊予定の柴崎君